

ざいそう

NPO 法人 建設技術サポートセンターの紹介



三宅 豊

「NPO 法人 建設技術サポートセンター (Support Center for Engineering Technology, 通称 SCET= スケット)」は平成 21 年 4 月 1 日に設立され、現在 3 年目の活動を行っているところであり、以下に当 NPO 法人の目的、組織体制、活動状況などをご紹介します。

1. 目的

この法人は、豊富な知識と経験を有する会員相互の協力により、公共工事等に関する行政、企業及びそれぞれの技術者等に対して、諸課題への助言及び支援・協力を行うとともに、建設技術の幅広い分野で教育普及・調査研究活動を行うことにより、建設技術の水準の向上、施設の品質の確保、人材の育成を促進し、わが国の国民生活や経済成長を支える良質な社会資本の整備に資し、もって広く国民が安全で安心して暮らすことができる社会の実現に寄与するものです。

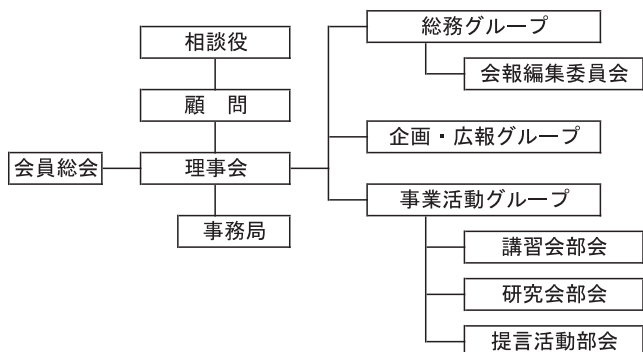
2. 組織体制

目的に賛同し、その実現に貢献したいとする国土交通省中部地方整備局や愛知県建設部の OB で組織しており、現在の会員数は、正会員 125 人、賛助会員 7 人となっています。

当法人の組織体制は下図に示す組織図の通りとなっています。

【NPO 法人 建設技術サポートセンターの組織図】

○ 理事長：名古屋大学名誉教授 植下 協



3. これまでの主な活動状況 (平成 21 年度, 22 年度)

(1) 建設技術者に対する講習会等事業

- ①愛知県及び静岡県内の建設業関係団体に対し総合評価方式に関する講習会を 2 回開催。
- ②愛知県内の 3 地方自治体に対し総合評価方式に関する講習会を開催。
- ③愛知県内の民間企業 12 社に対して総合評価方式に関する話題を中心に講習会を 6 回開催。

(2) 公共工事等の関係機関への提言活動

国土交通省中部地方整備局と「公共工事等品質確保に関する意見交換会」を 21 年度及び 22 年度各々 1 回開催。当法人の支援の在り方・方向性、総合評価落札方式等への改善方策等についての意見交換、提言を行いました。

(3) 公共工事等の事業の執行に関する調査研究事業

講習会終了後のアンケート調査の実施・分析により、今後の総合評価方式等の課題について調査・研究を行い、講習会活動の内容充実、関係機関への提言活動等に反映させています。

4. 今後の活動予定

引き続き、当法人の目的を達成するための活動を積極的に進めるとともに、会員等のスキルアップ、情報交換などを行うこととしています。

問合せ先
 NPO 法人 建設技術サポートセンター
 〒 464-0015 名古屋市千種区富士見台 4-1
 電話 080-3287-7891

—みやけ ゆたか (株)近藤組 常務取締役
NPO 法人建設技術サポートセンター 事務局次長—